



市民ネットワーク北海道 議会レポート 北広島



北広島市議会議員
鶴谷さとみ



北広島市議会議員
佐々木ゆりか

発行/市民ネットワーク北海道 〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4F
TEL011-219-0112 FAX011-219-0113 ●ホームページ<https://snet21.jp/>

ロシア連邦の軍事侵略に抗議！ 子どもたちに平和な世界を手渡そう！



激しい紛争が続くロシア連邦によるウクライナへの軍事侵略は、病院や学校までをも破壊しており、多くの子どもたちの日常が失われています。人権が蔑ろにされる世界の出来事を「自分ごと」として捉え行動していくことが、世界平和への一歩です。

北広島市子どもの権利条例は、日本国憲法と児童の権利に関する条約の理念の基に制定され、今年で10年を迎えます。子どもが夢と希望を持ち幸せに暮らせるまちを目指し、子どもにとって最善の利益が尊重されるまちづくりを目的に掲げ、子ども会議等の取り組みが行われるようになり、今年、10周年記念事業が予定されています。子どもの権利条例の前文には、「平和を願うまち北広島の子どもたちを、平和の灯をいつまでも絶やさないために大切に育む（抜粋）」という市民の意志が記されています。

戦闘からは何も生まれません。おとなの責任として、国の違いや対立、憎しみさえ乗り越えて、平和へ向かう道をつくらなくてはなりません。子どもたちに平和な世界を引きついでいくため、「戦争をやめよう！」の声を今こそ挙げていきましょう。

北広島市議会報告

市民の声を市議会へ 請願2件 全議員が総意で採択

2021年第4回定例会

「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないことを求める意見書の提出を求める請願」

12/17

沖縄戦戦没者約24万人のうち、北海道出身者は1万806名、旧広島村（北広島市）の出身者は17名。市内在住の戦没者遺族を含めた市民12名が請願を提出し、委員会審査・本会議採択を経て、衆参両院議長、内閣総理大臣及び関係大臣宛、意見書が提出されました。



▲紹介議員として発言する鶴谷さとみ（左）

2022年第1回定例会

「子どもの新型コロナウイルス感染症対策に関する請願」

3/18



コロナ禍の子どもたちの心身の変化や保護者の心配事等の調査を実施し、その結果をふまえ、学校等でのマスク着用への考え方や感染対策における周知・啓発などについて、子どもの事情や意志が尊重・理解される環境づくりに向けた取り組みを提案しました。今後の子どもをとり巻く大人たちへの情報発信や子どもへの対応を注視していきます。

報告：きたひろしま子どもの健康を考える会 大場 絵里香